

起業の鉄則研究会100回を振り返って

1. 設立経緯

- ・「失敗しない起業の鉄則」出版と同じくして
NBKニュービジネスネットワーク委員会の部会活動として発足
- ・平成16年5月8日(土) 第1回開催
平成25年7月13日(土) 第100回開催

2. 総括

研究会	100回	
講演数	158講演	
講師	105人	
出演回	小林 宏至	19回
	松本 茂樹	10回
	北本 光峰	9回
	小西 一彦	3回
	大西 泰鄰	3回
	2回出演	
	赤松 秋雄	
	平野 智照	
	中村 政温	
	堀部 武司	
	土佐 浩史	
	鄭 劍豪	
	上島 健二	
	千賀 貴司	
	以上14名	
	1回出演	91名
開催場所	神戸駅前ファースビル	16回
	大開ビル	68回
	中之島ビル	13回
	大阪駅前第一ビル	1回
	凌霜会館セミナールーム	
	神戸国際大学	1回
	関西テレビ	1回
参加者	第99回まで	307名
延参加者	第99回まで	1,860名

3. 100回を振り返って感じたこと

現在のベンチャーの成功率は低かった

- ・ 飲食系、サービス系、IT系に成功者は多い
- ・ 物作り系は難しい

原因

① アイデア倒れ

稼ぐ仕組→ビジネスモデル化が出来ていない

② シーズに終わりニーズをつかみきれていない

シーズからの開発ではなく、ニーズをもとに開発すること

③ 金銭感覚がない

- ・ 0からの出発が最強
- ・ 借金から始まれば永遠の借金地獄に
- ・ 借金はその金が明らかな利潤を生み、かつ元金・利息の返済が出来、さらにキャッシュが残る案件のみにする → キャッシュフロー経営
- ・ 運転資金には借金をするな
運転資金は儲けて使え 儲け以上の運転資金は使うな
- ・ 創業は自己資本で
自己資本を稼ぐにはまず質素儉約か始末が第一
- ・ 国の補助金、助成金政策はベンチャーの芽をつんでいる

4. 私の創業経緯

35歳で第1創業

47歳で第2創業

67歳で第3創業

} 全ては0から始まった

- ・ 今からでも遅くない
- ・ やらなければ始まらない
- ・ 何をやるか
 - ・ 虚業ではなく実業を
 - ・ 信用第一 → 信用には金がついてくる
 - ・ その為には、損得より善悪を優先